

注意セラレ度

三 久保山少尉以下十八柱ノ遺骨ハ十月九日那覇港出發異状ナク  
本土ニ上陸セリ

四 十月二日石兵團會報(第八號)第上項ヲ以テ報告ヲ要求セル燒

燬失セル軍裝品調査ノ件未タ提出シアラザル部隊アリ未提  
出ノ部隊ハ被害ナキモノトシ締切ルニ付承知ノコト

自今該當ナキ時ハ覺書ニテ可ナルニ付報告ノコト

五 過般ノ風ノ爲地盤弛ミ洞穴等崩壊セル所アリ之レガ爲石炭

三五九五部隊ニテ落盤ニヨル死亡者ヲ生ジタリ各隊ハ注意ノコト

六 過般ノ雨ノ爲濕潤セルモノハ乾燥セシムル如ク努ルニシ「シート」等モ

案外雨水ガ浅シテ濕潤シアルヲ以テ注意ノコト

廿五日廿四日某隊ニ爆破事故發生セリ最初導火索ニ點火タルモ

不發ニ終リタルヲ以テ五分經過後更ニ入り雨ノ爲濕リ點火セ又モ

△ト煙草ノ火ヲ以テ點火シ三分經過セルニ「カーリット」爆發シ

負傷スルニ至レリ此ノ如ク點火ニ時間ヲ要スルカ如キ怪シキ時ハ爆破

指揮官ニ於テヨリ點檢指導スル如ク注意ノコトニ回目ニ三分間モ  
點火シアルカ如キハ不可ナリ

八 「ラジオ」ヨル同盟通信等ヲ速記スル爲兵若クハ下士官ニテ速記  
術ヲ習得セルモノヲ調査シ「二十日迄」報告ノコト其際能力ヲ中  
下ニ區分シテ記入セラレ度

九 軍報導員ノ腕章ヲ附セル新聞記者及寫眞部員ニ對シ軍用  
自動車便乘ノ便宜與ヘラレ度又右ノ各部隊出入ニ關シ便宜  
與ヘラレ度報道ハ總テ軍ニ於テ取締ルモ防諜ニ關シテハ各部隊  
注意セラレ度

十 「霧」附近ノ兵站業務ハ球第一八〇部隊ニ於テ實施シアリ兵站旅館ニ  
宿右セントスル者ハ旅行券ヲ持參シ同部隊ニ連絡ノ上宿右券ヲ受領  
シ宿右セラレ度 從來球第一八〇部隊ニ連絡テ兵站旅館ニ宿右ス  
ル者、甚シキハ旅行券ヲ所持スルコトナク兵站旅館ニ至ルモノアリハ

十一 沖繩聯隊區司令部ハ那覇市壺屋町ニ五番地(女子師範裏)ニ  
移轉事務開始セリ軍電ニ六番ナリ

五軍會報ニ依リ小債物廠ノ集積物品ノ盜難頻發シアルヲ以テ各隊注意  
スル又民家ニ精米集積シアルモ盜難カハラザル如ク注意ノコト  
五火藥類ヲ自動車ニ積載セル際ハ自動車ノ何レカ見立易キ場所ニ  
危險ト朱書セラレ度

出巡察報告ニ依リ左ノ如キ件アリ  
一 球第一〇九部隊川西喜二等兵ハ物品ヲ兩手ニ持チアル際ノ敬  
禮要領ヲ知ス其ノ儘通過セントセリ 禮式令第五條(教育ヲ要ス  
ル)球第一〇九部隊上等兵井上善吉ハ公用證ヲ所持シ前田部落  
ニ來リ地方民家ニ立入り物品ヲ購入セントシアリテ部隊名ヲ聞キタル  
所球第一六八七部隊ト答タルモ公用證ニ前記部隊名記入シアリ  
タリ注意ヲ要ス(上月廿日)

配布先 中隊迄各部隊

併發  
8  
檜

石兵團會報

十一月三日  
浦添國民學校

一 今般左ノ如ク發令セラレ楠瀬參謀ハ十九日着任セリ

名吉屋陸軍幼年學校生徒監 陸軍少佐 楠 瀬 泉 帥

補石第一八八部隊參謀

二 還送荷物ノ率領者夏田中尉ハ十月廿五日京都若任務終了

十一月十五日京都出發セル旨電報アリタリ

三 最近離隊兵ノ身ニ關シ市町村當局ニ連絡セル所吏員等ニ  
シテ今次入隊初年兵ニ對シ成績ニ影響スル故身上等ハ余リ言  
又様ニ言ヒ合メアルヤニ反聞スルニ付各隊ハ指導上注意セラレ度

四 幹部候補生有資格者ノ關係書類等ノ調査整理等ノ爲學校  
等ニ出張スル際ハ豫メ電話等ニヨリ事前ノ連絡ヲ爲シ置キ然ル後  
出張スル等ノ處置ヲ請シ折角出張スルモ徒勞ニ陥ラザル如クスル  
様各隊注意ノコト

五 軍會報中必要事項ハ兵團軍ノ録下ニアル以上當然實行スベキモノ

1 6  
○ ○ ○ ○ ○

ナリ、中ニ軍ノ會報ナルニ付關係ナキモ心を得ル向キリ念ノ爲

六 兵團會報第五六號第三項ノ勵行不十分ナリ戰時名簿ハ各人ニ點

檢セシメテ脱漏ナキヲ期セラレ度戰時名簿ハ各人ノ行動ヲ記シタル

ニ付一番ヨク知レルモハ本人ナリ近時如ク事務粗漏ナル際ニ於テ特

ニ然リ點檢セル際ハ夫々點檢スニ捺印ヲ事務取扱者ノミナラス各人

ニモセシムルヲ當部ニテハ兵團長自身點檢捺印セラレアリ

七 提出書類ノ期日ヲ嚴守セラレ度 期日ニ後ル時ハ其旨報告スルト

共ニ要旨ノミニテモ報告スル如クセラレ度 當部ニテ取纏メニ因却シタル

景況ナリ

八 再ニ注意ニモカハラス未檢閱ノ通信跡ヲ絶タズ又地方人ハ在所ヲ

籍リテ通信シタルモアリテ當局ヨリ返戻セラレタルヲ以テ本人ヲ招致

取調ベタル所五拾圓ノ送金ヲ留守宅ニ請求シ且陸軍罰紙ヲ

使用シアリ各隊ハ嚴ニ注意シカルコトナキヲ期セラレ度

九 十月四日陸普第三四五號ニヨリ召集尉官ノ昭和十九年度考科表ハ

調製セザルコトナリタルヲ以テコガ考科表ハ補修訂正ハ取致ハズ

考科表記載規定十一ノ二、現役軍曹伍長ノ考科表ニ關スル規定

ヲ準用セラレ度 中間考科表ハ規則第五條但シ書ヨリ調製スルモト

又此ノ際ハ年度欄ハ符號ニテ昭和二十年度ト記入貼布ノコト

十 十月一日任官セル尉官ノ初任時考科表ハ二十七日迄ニ進達セラレ度ノ際

規則第三條ニ基テ寫眞ハ十月四日石師副人考第ニ七號ニヨリ添付ヲ

要モズル付念ノ爲 尚日附ハ十月一日ニシテ價值欄(大進達ハ分シ)

任官年月日、本籍地、生年月日ノ記入ヲ志ザルト共ニ記載規定第一

様式記載例ニアル如ク體格、健康狀態、家庭環境ノ欄ハ詳記セラ

レ度

十一 爆破事故等生起セル際ハ現場ニ就キ慎重ニ調査シ兵器部等ニ依頼シテ

火藥火具ニ關スルモノハ派遣ヲ乞フテ明瞭ナル判決ヲ下シ且死歿又ハ受傷

セル者ニ對スル恩典ニ支障ナキ如ク將來注意セラレ度

十二 恩賞關係書類中 誤記セルニ對シ紙片ヲ貼付シテ訂正シタル向キル

モ不可ナリ、インキ消等ヲ使用スルモ又同シ文書訂正ニカレカル行

爲ラ爲スハ不可ニシテ夫々定メタル所ニ從テテ處置セラレ度

五 兵團會報附録八五號十三項ノ火藥類ヲ積載セル貨車等ニ火藥

ト記入スト訂正セラレ度

六 憲兵隊長ヨリノ通報ニ依ルハ左記ノ如キ事例アリ各隊ニ於テ監督指  
導ヲ嚴シ住民ニ對シ不當ナル壓迫ヲ加ヘ軍民離間ノ因ヲ作ラザル  
様之レガ指導ヲ徹底セシメラレ度

七 夜間兵が民家ニ立入り附近ノ畑ヨリ持參セシ甘藷ヲ燒芋ト  
ナサントテ依頼シ長時間家人ト談話シタル者アリ

八 無意味ニ畑ニ立入り農作物ヲ荒スモ特ニ砂糖黍ヲ無断ニテ  
取ル者アリ嚴ニ注意ノコト

九 竹及茅ヲ勝手ニ切取リ持テ行クモノアリ

十 農家ヨリ農具ヲ借り返却セザルモノアリ

十一 借用家屋ノ家賃ヲ拂ハザル隊アリ

十二 其他兵團ノ某部隊ニ於テ軍事極秘ノ書類ヲ紛失セリ某伍長ガ  
自騎車ニ格リ着ケ持テ歸ル途中落失セルモノニテ各隊コレガ取  
扱ニ嚴ニ注意ノ傳令等ニ充分教育セラレ度

十三 大兵團ニナキモ他地區ニテ交通事故ハ現在モ相當發生シアリ先週モ即死  
セルモノニ件ニシテ何レモ乗車終ラザルニ運轉シタル爲墜落セルモノナリ  
便乗セシムル場合ハ乗車終リタルヲ確認シタル後行動ノト荷馬  
車等追越ス場合ハ必ず徐行ノコト

十四 土入浴場水浴場等ニシテ道路カラ見エ易キ場所ノ人ノ集合頻繁ナル  
所ニ設備セルモノアリ風紀上面白カラザルヲ以テ注意ノコト

十五 農作物ヲ荒ス者多シ地方側ヨリ苦情申出デアルヲ以テ注意ノコト  
暴風雨ニヨリ農作物ニ相當ノ被害アリテ農民ハ非常ニ因却シテ  
ヲ以テ注意ノコト

十六 夜間自動車ノ燈火ニ必ず覆ヲ施スコト晝間行動スル車ハ必ず擬  
裝ヲ充分ナラシムルコト

十七 一時休止シアル日航ノ航空便ハ再ビ開始セラレタリ兵團會報  
第七八號第一項ノ書留速達等ノ取扱中止ノ件ハ自然取止メナルニ  
付承知ノコト

十八 各地ニ軍隊側地方側ノ間ニ腸管系傳染病發生シアルヲ以テ各節

隊ハ防疫ニ關シ嚴ニ注意ヲト

三 軍會報ニ左ノ如キ件アリ經理部派出所等ハ注意ヲト

那霸市焼跡ヨリ陣地用資材或ハ焚木ニ使用スルト稱シ材木ヲ持去ル者アリ又矢ニテ燒跡ヲ漁リテ物品ヲ持去ルモノアリカハ行爲ハ絶滅セラレ度

三 巡察報告(依レバ左ノ如キ事項アリ)

一 石第三五九三部隊物品監視哨齋藤上等兵木村上等兵ハ熱心嚴正ニシテ服務又良好ナリ(上月十五日)

二 石第三五九五部隊山下一等兵ノ敬禮言語態度嚴正活潑ニシテ

三 球第三三〇三部隊高木一等兵ハ新垣道ヲ馬車監視兵ニシテ荷馬車ニ乘リテ注意ヲ要ス(上月十五日)

四 石第三五九三部隊各隊ノ便所ハ不潔ニシテ蠅蛆集シテ傳染病豫防ニ注意ヲ要ス(上月十五日)

配布先 中隊迄各部班

第八七號

### 石兵團會報

上月二十四日一六〇  
浦添國民學校

一 上月二十日ニ〇頃諸見里野戰倉庫——胡屋道間ニ

於テ沖繩本島五萬分ノ地圖(兵團防衛地域並ニ山兵團防衛地域ノ部ノ接續)ヲ紛失セリ

心當リアラバ當部迄通報相成度

二 石兵團軍醫部ハ二十四日浦添國民學校内ニ移轉セリ

配布先 各大隊直轄各部

下士長



2



4



6



7



8



9



11



13



13

西軍の... 大志...

橋

右第三五九の部隊會報

十一月二十九日

橋 併一 橋

最近服装態度及敬禮ノ嚴正ナラザル者アリ注意セラレ度 例へば外出者ニシテ襟ニ上衣或ハ釦ヲ脱シタル者 小部隊ニシテ指揮者不適確整然タラザル者 進ニテ敬禮スルノ熱意ナキ者或ハ敬禮ヲ回避セントスルガ如キ態度ニ見ユル者 敬禮スル者等アリ

特ニ指揮下部隊 下士官兵ニシテ旅團長ニ停止敬禮セザル者多シ 陸軍禮式令第廿ニ條ヨリ指道モラレ度 尚旅團長、自動車ハ濃キ空色ニシテ 白書セルルヲ

橋 橋 橋 橋 橋 橋 橋 橋 橋 橋